社会人入学者からのメッセージ＆事例紹介

本学院には多くの社会人の方が入学しています。最初は不安に思う方がほとんどですが、入学すると現役の学生たちと一緒に学び、問題なく学生生活を過ごしています。

また、本学院では県内では唯一**「専門実践給付金制度」**の対象校になっており、日本学生支援機構や秋田県看護職員修学資金等の奨学金制度と併せ、学費の面でもサポート体制が充実しております。少しでも「看護師」に興味がある方は、些細なことでも気軽にお問い合わせください。

30代後半　・男性　・前職【介護職】　・既婚

私は介護職の仕事を通して「人を支える喜び」を知り、看護の道に進みました。
専門実践給付金や秋田県看護職員修学資金を利用しながら学生生活を続けています。
大変なこともありますが、それ以上に誰かの人生を支える力になれるという実感があります。
一緒に看護の道を目指しましょう。

○利用している制度　専門実践給付金制度 、秋田県看護職員修学資金　36,000円

30代後半　・女性　・前職【会社員】　・既婚

子育てをしながら学校へ通っています。まだ道半ばですが、ここに入学したことを後悔したことは一度もありません。今後始まる本格的な実習や就職活動のことを考えると不安でいっぱいですが、もう一度勉強をし直すことができるという喜びが、私の心の支えとなっています。

○利用している制度　専門実践給付金制度 、日本学生支援機構二種　10万円

30代前半　・女性　・前職【専業主婦】　・既婚

勉強と子育てを両立させながら、周りの方々の協力も得て、充実した学生生活を送っています。
最初は歳下の学生と一緒に勉強できるか不安な面もありましたが、今では何も気にすることなく同じグループで実習や講義を受けています。看護師を目指している方は是非一緒に学びましょう。

○利用している制度　日本学生支援機構二種　5万円 、秋田県看護職員修学資金　36000円

30 代前半　・女性　・前職【会社員】

様々な職業を経験してきたうえで、どうしても「看護師」という職業をあきらめきれず入学しました。日々の講義や演習は、夢の職業への階段だと感じ取り組んでいます。教員の先生方も親身になってご指導してくださり、とても良かったと感じています。

○利用している制度　　専門実践給付金制度 、秋田県看護職員修学資金　36,000 円

30 代前半　・男性　・前職【公務員】

社会人から看護師を目指すことは、大きな決断であり挑戦でもあります。慣れ親しんだ環境を離れ新たに学び直すことは楽ではありませんが、これまで培ってきた経験は、看護の現場でも大きな強みになると思っています。他にも社会人の方がいますので、ぜひ一緒に看護の道を歩みましょう。

○利用している制度　　専門実践給付金制度

20 代後半　・男性　・前職【公務員】

看護師を目指すには素晴らしい学校です。何歳からでも看護師を目指しましょう!
奨学金制度も充実しており、入学前、入学後も相談にのっていただきましたので、計画的に学納金等を支払うことができています。

○利用している制度　　専門実践給付金制度　、　秋田県看護職員修学資金　36000 円